

## 平成 29 年度第 6 回経営会議概要

- 1 開催日時：平成 29 年 9 月 11 日（月）8:45～9:00
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題 1 「三重県ダイバーシティ推進方針（仮称）」について

#### ●中野課長【ダイバーシティ社会推進課】（資料 1 に基づき説明）

「三重県ダイバーシティ推進方針（仮称）」の現時点の内容について協議したい。

全体の構成については、基本方針、県の推進の方向性（1. 三重のチャレンジ、2. ダイバーシティの考え方、3. 発想の転換や見直し、4. 今後の展開、5. ダイバーシティの風を三重から起こす）としたい。

「4. 今後の展開」では、県としてダイバーシティの視点をふまえて目指すべき方向をまとめている。取組の項目として、事業等を記載することも考えていたが、方針のスパンが長いこともふまえ、具体的な取組については方針には記載せず、年度ごとに別冊で参考資料という形でダイバーシティ推進にかかる事業等を取りまとめて示していきたい。

素案については、9 月 21 日幹事会、9 月 26 日の推進本部会議に諮ったうえで、10 月 5 日の常任委員会に提出したい。

#### ☆西城戦略企画部長

資料中にはインクルージョン、ダイバーシティ&インクルージョンの記述もあるが、ダイバーシティと、ダイバーシティ&インクルージョンのどちらでいくのかということも含めてどう考えているか。

現実的には排外的な動きがあるので、そのことに触れる必要はないか。

#### ●中野課長【ダイバーシティ社会推進課】

有識者等の意見を聴く中でも、ダイバーシティだけでなく、あわせてインクルージョンという考え方も必要というご意見をいただいております、本文中（2. ダイバーシティの考え方など）でインクルージョンについて記述している。なお、方針の名称をどうするかは今後検討していきたい。

資料 1-2 の 1 ページで、「さまざまな人種や価値観などを除外する排他的な国は健全な発展はしてこなかったことを歴史は語っています」という表現で触れており、このような現状認識もふまえ、ダイバーシティ社会の実現が必要と考えている。